

フランク・キャブラ

Frank Capra

フランク・R・キャブラ ☒ Frank R. Capra

生年月日 1897/05/18

出身地 イタリア／シチリア島

没年 1991/09/03

関連人物 フランク・キャブラ・J r (息子)
フランク・キャブラ三世 (孫)

【バイオグラフィ】

■新聞の売り子や酒場での弾き語りを経て21年に映画界に入る。助監督を経て、26年に「当たりっ子ハリー」などを監督。28年にコロムビア映画に入社、「サブマリン」、「大飛行船」など大作を任されるようになる。34年に「或る夜の出来事」でアカデミー監督賞を受賞し、名匠としての地位を確立した。社会風刺とヒューマニズムに富む作品を輩出、代表作は「オペラハット」、「スミス都へ行く」、「素晴らしき哉、人生！」など。息子のフランク・キャブラ・J rはプロデューサーとして活躍している。91年、老衰のためにこの世を去った。

【フィルモグラフィ】

ポケット一杯の幸福 (1961)	監督, 製作
波も涙も暖かい (1959)	監督, 製作
女群西部へ! (1951)	原案
花婿来たる (1951)	監督, 製作
恋は青空の下 (1950)	監督, 製作
愛の立候補宣言 (1948)	監督, 製作
素晴らしき哉、人生! (1946)	監督, 製作, 脚本
毒薬と老嬢 (1944)	監督, 製作
チュニジア戦線の勝利 (1944)	監督
なぜ我々は戦うのか：バトル・オブ・ロシア (1943)	監督
戦争の序曲～大戦前夜 (1942)	監督
群衆 (1941)	監督, 製作
スミス都へ行く (1939)	監督, 製作
我が家の楽園 (1938)	監督, 製作
失はれた地平線 (1937)	監督, 製作
オペラハット (1936)	監督, 製作
其の夜の真心 (1934)	監督
或る夜の出来事 (1934)	監督, 製作
風雲のチャイナ (1933)	監督
一日だけの淑女 (1933)	監督
たそがれの女 (1932)	監督, 原案
狂乱のアメリカ (1932)	監督
プラチナ・ブロンド (1931)	監督
奇蹟の処女 (1931)	監督

allcinema

大飛行船 (1931)	監督
希望の星 (1930)	監督
ドノヴァン (1929)	監督
空の王者 (1929)	監督
陽気な踊子 (1928)	監督
呑気な商売 (1928)	監督
闇を行く (1928)	監督
渦巻く都会 (1928)	監督
サブマリン (1928)	監督
力漕一挺身 (1927)	監督
初恋ハリイ (1927)	監督
当りっ子ハリイ (1926)	監督